

発行：西宮市 (〒662-8567六湛寺町10-3) 総合コールセンター (0798・36・5000)  
 編集：広報課 (0798・35・3400) 配布：シルバー人材センター (0120・72・4833)

# 環境学習都市宣言20周年

# 自然がいっぱい！にしのみや！

問 花と緑の課 (0798・35・3678)

## 西宮の自然ってこんな感じ！ 市民自然調査の結果を公表！

(HP) 59164846

市は、環境学習都市宣言20周年を記念し、10年に1度の「にしのみや市民自然調査」を行いました。昨年6月～10月の調査期間で、対象の43種の生きものについて約1万7000件の報告がありました。調査結果の詳細は市のホームページをご覧ください。



### 調査報告数ランキング

- |  |  |
|--|--|
| <p>まちなか編 /</p> <p><b>1</b> スズメ (1802件)<br/>やっぱり1番多かったのはスズメ。頬に黒い丸があるのが特徴</p> <p><b>2</b> ダンゴムシ (1622件)</p> <p><b>3</b> モンシロチョウ (1187件)</p> <p><b>4</b> ツバメ</p> <p><b>5</b> カマキリ</p> <p><b>6</b> アオスジアゲハ</p> <p><b>7</b> アブラゼミ</p> | <p>水辺編 /</p> <p><b>1</b> コサギ (544件)<br/>川によくいる、白くてスリムなコサギ。黄色い脚の指がチャームポイント</p> <p><b>2</b> サワガニ (297件)</p> <p><b>3</b> オニヤンマ (277件)</p> <p><b>4</b> カワニナ</p> <p><b>5</b> ミシシッピアカミミガメ</p> <p><b>6</b> ハクセキレイ</p> |
|--|--|

### 10年前と比較して…

増えた！ / 特定外来生物

**アライグマ**  
市北部や南部での報告が増加。天敵が少ないことが増えた原因と考えられる

減った！ /

**モズ**  
市南部での報告が減少。市街化による耕作地の減少が原因と考えられる

2013年 2023年 確認エリア増加！

番外編 /

**ウナギ**  
調査対象種外ながら、発見報告があったのがウナギ。ウナギの中でも、特にニホンウナギは近年ではその個体数が減少しており、平成25年(2013年)に絶滅危惧種に指定

### 調査レポート

ご協力ありがとうございました！

スズメは最近減少していると言われていますが、本市にはまだまだたくさんいるようです。一方、昔は身近な鳥だったモズが数を減らし、外来生物のアライグマが増えるなど、変化も見られます。この調査をきっかけに、引き続き身の回りの自然に目を向けていただければと思います。



### 自分だけの発見記録に！

## 生きもの図鑑

市内の小学生を対象に、パソコン・スマートフォン・タブレットで生きもの図鑑を作ることができます。生きものを登録して、自分だけの生きもの図鑑を作ろう！



### NEW!

## ネイチャーフォト

市内で撮影された風景や生きものの写真をホームページ上に投稿できる、「ネイチャーフォト」を新設。皆さんと一緒に、素敵なフォトギャラリーを作りあげましょう！



## 西宮の自然を学ぼう！

市内には、自然について学べる施設が5カ所あります。自然と触れ合い、西宮の魅力を再発見するきっかけ作りをしてみませんか。

住所 問合せ

一覧はこちら！

(HP) 66096362



### 甲山自然環境センター

住所 甲山町67番地 問合せ 0798・72・0037

甲山自然の家・甲山自然学習館・甲山キャンプ場・社家郷山キャンプ場の4つの施設があり、周辺の良い環境を保全



### 甲子園浜自然環境センター

住所 枝川町19-10 問合せ 0798・49・6401

自然の砂浜・干潟・磯がある甲子園浜の保全と市民の皆さんの自然観察・環境学習活動の支援



### 北山緑化植物園

住所 北山町1-1 問合せ 0798・72・9391

園内での植物展示や、専門に相談ができる緑の相談所がある



### 環境学習サポートセンター

住所 甲風園1丁目8-1 問合せ 0798・67・4520

地域に根ざしたエココミュニティづくりの拠点施設。水辺の自然環境の大切さを学べる、ミニミニ水族館がある



### 西宮市貝類館

住所 西宮浜4丁目13-4 問合せ 0798・33・4888

約2000種5000点の貝類を展示している貝類専門の博物館。館内イベントや野外での観察会も行っている

